

ごあいさつ



公益社団法人千葉県建築士事務所協会
会長 金子 康男

会員、賛助会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当会の会務運営に、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げますとともに、令和元年6月7日（金）に開かれた第47回総会・懇親会に際しましてはご出席・ご協力いただきまして改めてお礼申し上げます。

お陰様で総会におきましては全議案承認可決いただき、懇親会におきましては137名の申込をいただき盛況裡に行う事が出来ました。本年は本部支部共役員改選の年となり、支部会員の方々には変わらぬご指導をお願い申し上げます。

本部におきましては、私を含め会長、副会長、会計、監事につきましては若干の変更でしたが、各委員会委員長につきましては全委員会とも、入れ替わりフレッシュな若手を多く登用させていただきました。

協会役員の若返りを図り、次代を担う役員となっただけであればと期待しています。会計におきましては3年連続黒字となり累計1800万円とすることが出来ました。

これも偏に支部の皆様、本部委員の皆様のご理解の賜物と感謝申し上げます。本年度においては、支部、本部委員の日当を正規の規約通りに戻すことが出来ました。また長らく不在であった事務局長も4月より置くことが出来、事務局運営の更なる充実を図るものと思っています。

委員会につきましては景観まちづくり委員会が本格的に始動いたしますので、会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。また、新たに（仮）青年委員会を立ち上げ若き情熱を取り入れ彼らから学び、当会の発展に共に寄与していきます。新年号となった本年”和”の心が注目されています。”和して同ぜず”異なる意見を排除せず、個性の多様性、自主性を持ち人と和する。このような心がけでこの1年県内唯一の建築設計団体として活動して参りますので、本年度も皆様の変わらぬご協力、ご指導をよろしくお願いいたします。